

## 土地改良総合事務所宮古支所の開設のお知らせ

### ～国営かんがい排水事業「多良間地区」の事業化に向けて～

沖縄総合事務局では、平成 31 年度から多良間村に広がる約 750ha の農地を受益地とする農業用集水池や農業用水路等の新設を行う国営かんがい排水事業「多良間地区」の地区調査を進めているところです。

この度、本地区の事業化に向けた計画策定を推進するため、去る 4 月 1 日に「土地改良総合事務所宮古支所」を開設しましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1 所 在

- ・ 名 称：内閣府沖縄総合事務局 土地改良総合事務所宮古支所
- ・ 支所長：島袋 進
- ・ 住 所：〒906-0013 宮古島市平良字下里 108 番地 11 平良港ターミナルビル 3 階
- ・ 電 話：0980-79-5087
- ・ F A X：0980-79-5088

#### 2 地区調査の概要

- ・ 別紙のとおり

#### 【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局土地改良総合事務所宮古支所  
担当者：島袋、前

TEL:0980-79-5087 FAX:0980-79-5088

内閣府沖縄総合事務局農林水産部農村振興課  
担当者：北村、呉屋、熊野

TEL:098-866-1652 FAX:098-860-1194

## 地区調査「多良間地区」の概要

1. 関係市町村 沖縄県宮古郡多良間村
2. 受益面積 約 750ha
3. 受益戸数 約 500 戸
4. 主要工事計画 集水池（既設含む）12 ヶ所、集水路 L = 約 20km  
ファームポンド 1 ヶ所、水路 L = 約 25km、
5. 主要作物 さとうきび、葉たばこ、牧草、露地野菜、施設野菜、  
施設果樹

### 6. 事業構想

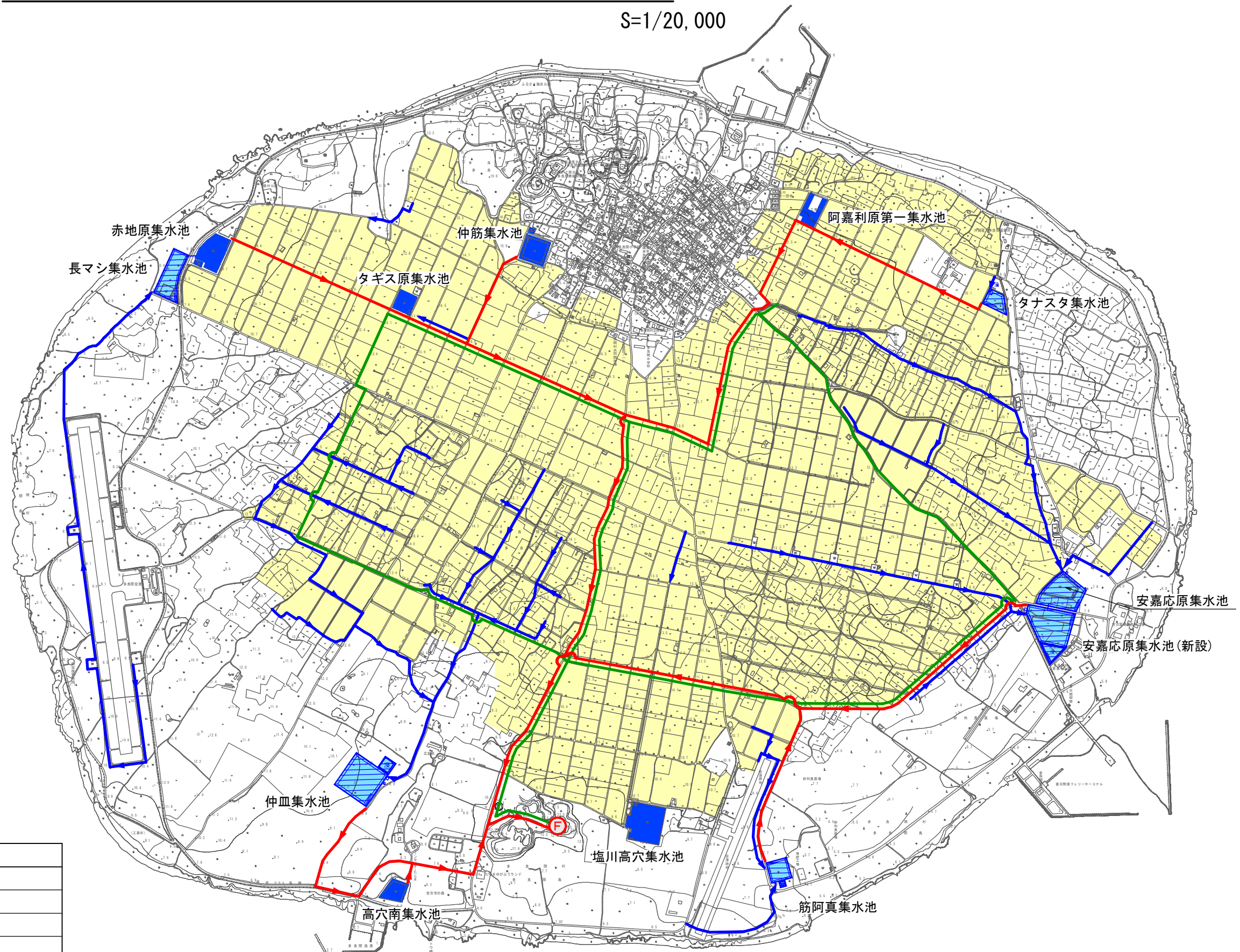
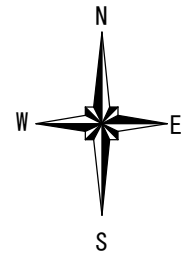
本地区は、沖縄本島から南西に約 360km 離れた多良間島に位置し、さとうきび、葉たばこなど亜熱帯気候の特性を利用した農業が展開されています。

しかしながら、地区には河川がなく、農業用水は主に降雨に依存していることから、不安定な農業経営を余儀なくされており、さとうきびの品質・収量の向上や高収益作物の導入などが困難な側面もみられます。

本事業により、新たに農業用水の水源を確保するための貯水池（集水池）を整備するとともに、ファームポンド及び用水路等の整備や、併せて関連事業による末端用水路等の整備を図ることにより、農業用水の安定供給を通じた、農業生産性の向上及び農業経営の安定を実現することとしています。

# 国営土地改良事業地区調査「多良間地区」 概要図

S=1/20,000



| 凡 例 |         |
|-----|---------|
|     | 受益地     |
|     | 集水池(既設) |
|     | 集水池(新設) |
|     | ファームポンド |
|     | 集水路     |
|     | 送水路     |
|     | 配水路     |

0m 500m 1000m